

住宅用火災警報器は、設置して約10年が交換の目安です。

一般社団法人 日本火災報知機工業会も、
10年での取替えを推奨しています。



火災警報器が実際に稼働するのは一生に1回あるかないかだと思います。しかし、火事はちょっとした不注意によって突如として発生し、財産や自分、または家族の命を奪ってしまう可能性のある非常に恐ろしい災害です。その1回ですべてを失わないように、今一度、火災警報器の見直しをしてみてもはいかがでしょうか。

Panasonic

IoT対応住宅用火災警報器

けむり当番ワイヤレス連動型親器SHK42712

メーカー小売価格
¥11,000 (税別)



こちらの火災警報器は業界初！「火元を音声で」お知らせするワイヤレス連動型火災警報器です。また、AiSEG2※に連携でき、もしもの時の安心をサポートしてくれます

※AiSEG2とは？

※パナソニックのHEMSの中心となる機器であり、電力量を見える化したり、火災警報器の他にも各種家電をコントロールできます

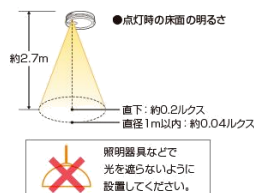
発報時に火元を音声メッセージでお知らせ



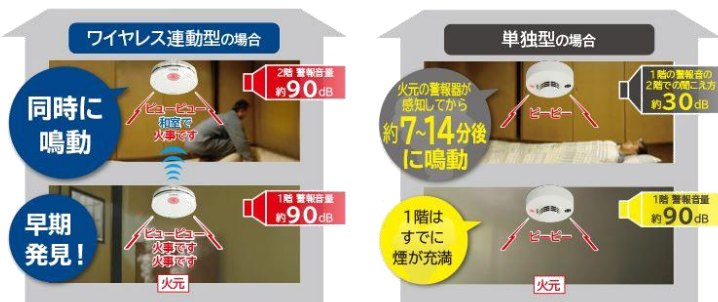
部屋名称を登録できるので、「〇〇（登録した部屋名）で火事です」とお知らせ。安全な避難経路を確保する手助けをします。

火災時、お部屋をほのかに照らし、避難をサポート

火災を検知すると、「声」と同時に白色LEDでお部屋をほのかに照らし、避難をサポートします



火災の早期発見には、「連動型」が圧倒的に効果的！



住宅火災による死者数は「高齢者」の割合が高く、原因は「逃げ遅れ」が多いです。こちらの製品は火災発生時と同時に、他部屋の警報器も作動するので煙が充満する前にすぐに避難することが可能です。

新色登場！(2022年5月21日発売)



けむり当番ワイヤレス連動型子器 SHK42422B メーカー小売価格 ¥11,800 (税別)

黒系で統一された照明器具や、温かみのある木目調の空間、シックなモノトーン調のお部屋等、洗練されたインテリアを邪魔することなく一体感を演出できます。

気になる製品がありましたら
ぜひ！お問合せ下さい

